



長崎運輸支局 首席海事技術専門官付 係員  
令和5年度 採用（船舶系技術職員）

【略 歴】

令和5年4月 長崎運輸支局

※所属、職名、内容などは令和5年6月現在のものです。

現在の仕事内容

- ・就航船の定期的な検査、搭載する設備の検査及びそれに係る事務処理
- ・新造船の設計図面審査
- ・船舶の測度に係る業務の一部

### Q. 船舶系技術職員を志望した理由は？

学生時代は船舶・海洋工学を専攻しており、学んだことを生かして社会基盤を支えるような仕事をしたいと考えておりました。また自身でなにかものを作るのではなく、そういった方たちを支えるような仕事がしたいと考えておりました。その頃、大学で船舶系技術職員の方に講義をしていただき、その中で自身の知識や経験、判断力が求められるがやりがいがある点、船舶の安全に大きく貢献出来る点から興味を持つようになり、船舶系技術職員を志望しました。

### Q. 職場の雰囲気は？

入局当初から先輩職員の方々になにか困ったことなどはないか気さくに声をかけてくださり、何か分からないことがあればいつでも気軽に相談できる雰囲気です。安全に関わる仕事なので責任はありますが、過度に力が入らない職場だと感じます。勤務時間もしっかりしており、残業もほとんどなく、もし残っていれば早く帰るように言われるほどです。

### Q. お昼ご飯はどうしていますか？

基本的には局内にある購買でお弁当を購入し自分のデスクで食べていますが、局によっては食堂があるところもあります。毎日お弁当を作っている職員の方もいます。午前中の検査が長引いたときには検査場所の近くで外食をしますが、その場所ごとのおいしいお店を探すのも楽しみの一つです。

## Q. 1日の仕事の流れ

8:30 出勤

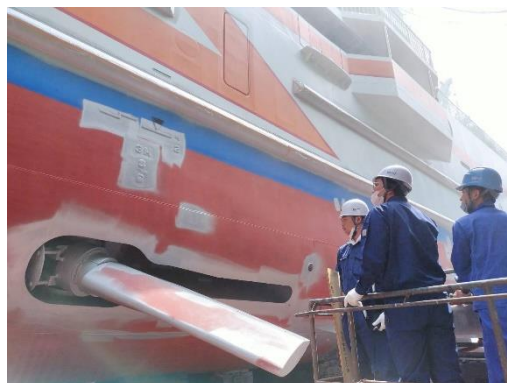
メールチェックを行いつつ、当日の予定の確認

9:00 現場での検査業務

検査のため造船所や工場などの現場へ官用車や  
公共交通機関・自転車で移動し、検査を行います

12:00 昼休み

昼食は庁舎内の売店で弁当を購入しデスクで食事  
午前の現場からの戻りが遅い場合は外食します



13:00 現場検査業務、もしくは事務処理等

午後からも現場検査業務があれば再び現場へ  
なければ午前の現場検査の書類作成や打合せ記録の作成などの事務処理を行います

16:00 翌日の準備

翌日の担当する検査を確認し、準備を行います

17:15 退庁

## Q. 就職活動中の皆さんへのメッセージ

情報をしっかりと集めることが大事だと思います。ネットや採用ホームページからではわからないこともあるので、分からないことがあればすぐに質問していくことが大事だと考えます。希望すれば実際の職場も見学できるかもしれません。

また船舶系技術職員についてですが、船舶の基礎知識から専門知識まで幅広い知識が必要ですが研修の数も多く、今まで船とか関わりのなかった方も入局してから学んでいくことが可能です。ここでしか経験できないこともありますのでぜひご一考していただければと思います。